

2020年度 KOYAMA college 実務者研修 履修日程

ねらい	目標	学習内容		指導資料	スクーリング				課題提出 全課題提出期限		
		区分	内容		面接授業実施日	時間	担当者	場所			
教育内容	介護過程について理解し、個々の状態に合わせた介護が、実践できる能力を養う	開講	実務者研修の進め方説明	テキスト	6月3日(水) 第1回目 8時間	9:15～9:30	事務局	特養あじろ	介護過程Ⅲの実技評価までに課題を提出。全ての課題において基準点数を超えている事		
		講義	関連する制度の概要を理解する			9:30～12:00	永見				
		講義	介護福祉士としてのコミュニケーション能力			12:30～18:00	村上				
		①介護過程の展開を理解できる ②情報を分析し課題を導き出す過程を理解できる	講義 演習	アセスメントシートを利用し高くなる視点で課題分析を行う(Tさん事例)	テキスト	7月15日(水) 第2回目 8時間	9:30～12:00			永見	
			講義 演習	課題の分析とニーズの理解(Tさん事例)			12:30～18:00			村上	
		①居宅プランとサービス事業所のプランの理解ができる ②事例を通してプラン作成ができる	講義	居宅プランとサービス事業所のプランの理解をする 個別援助計画		8月12日(水) 3回目 8時間	9:30～12:00			村上	
	演習		プラン作成事例1 多職種連携(チームアプローチ)在宅における援助の場面から、多職種連携の意味と具体的な方法について考える。 Oさん事例	12:30～18:00			永見				
	応用的な事例を用いて実践力を養う 実技評価を含む	演習	介護過程の展開の実践事例1「片麻痺のある高齢者の夢の実現に向けた支援」	指導の手引	9月9日(水) 4回目 8時間	9:30～18:00	恩田				
		演習	介護過程の展開の実践事例2「在宅で終末期を迎える高齢者と家族の生活支援」			10月28日(水) 5回目 8時間	9:30～18:00			水谷	
		演習	事例4「介護老人保健施設で生活する利用者への支援」			11月11日(水) 6回目 5時間	9:30～12:00			恩田	
		評価	実技評価				12:30～15:00			村上・モデル1名	
		「医療的ケアの侍史の意義」「感染予防・安全管理」について基礎的知識を身につける ①医療職と看護職の連携の重要性を知り、感染予防、安全管理体制の知識を身につける ②基本研修(喀痰吸引・経管栄養(半固形含)・救急蘇生)の流れを理解できる ③基本研修がシミュレーターを用いて一人のできる				医療的ケアスクーリングの進め方	テキスト			11月27日(金) 7回目 8時間	9:30～18:00
	講義		医療ケアの基礎・倫理・連携								
	講義		喀痰吸引について								
演習	救急蘇生法										
演習	喀痰吸引・口腔・鼻腔・カニューレ各5回以上										
演習	経管栄養について・胃瘻・腸瘻・経管各5回以上										
演習	喀痰吸引・経管栄養										
評価	喀痰吸引・経管栄養 基本研修実技評価		12月4日(金) 8回目 9時間	9:30～19:00							
合計											